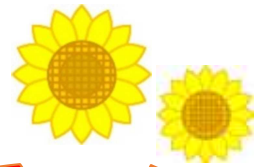


認知症の早期対応をお手伝いします！



熊取町認知症初期集中支援チーム

【ひまわりサポートチーム】

認知症は特別な病気ではなく、誰でも起こりうる脳の病気です。早期発見・早期治療により進行を遅らせることができます。熊取町では、認知症になっても安心して生活していけるよう、『認知症初期集中支援チーム』を設置しています。



認知症初期集中支援チームとは？

認知症の早期診断・早期対応を目的とした、認知症専門の医師と医療・介護の専門職（看護師・作業療法士・精神保健福祉士・介護福祉士）で構成したチームです。



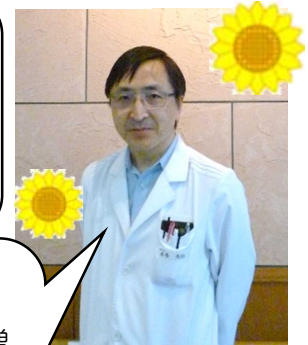
認知症でお困りの方の元へ、私たちチーム員がお伺いします！

認知症になっても、安心して穏やかに地域で生活できると同時に、これからは、早い気づきと重症化予防を目指すことも大切です。認知症初期集中支援チームでも取り組んでいきますので、よろしくをお願いします。



認知症サポート医
(いとうまもる診療所院長)
伊藤 守 先生

日本は超高齢化社会、認知症は歳をとると誰でもなりうる病態です。認知症になると日常生活に心配ごとや不安が増えますが、それらをかかえてどう生活していくか、認知症初期集中支援チームと一緒に考えていきましょう。



認知症サポート医
(医療法人爽神堂
七山病院医師)
本多 秀治 先生

相談窓口 熊取町地域包括支援センターやさか ☎ 072-453-8330
(お問合せ先) 介護保険課 介護保険グループ ☎ 072-452-6298

どんなことをしてくれるの？

認知機能の低下により、どのような生活上の困難さがあるのか、ご本人やご家族が困っていることなどを家庭訪問により確認し、専門医への受診や介護サービスにつなげていくため、最長6か月間を目安に集中的な支援をします。

また、症状に合った対応のアドバイスも行います。



どんな人が対象になるの？

40歳以上で自宅で生活している認知症の人や認知症が疑われ、次の①～③に該当する人

- ① 認知症の診断を受けていない、または治療を中断している。
- ② 医療サービスや介護サービス等を利用していない。
- ③ 何らかのサービスを利用しているが、認知症による症状が強く、どのように対応してよいか分からず困っている。

認知症の症状が強く
対応に困っています。

認知症の治療を断念しています…



私は認知症じゃない！！

病院も介護のサービスも
必要ない！！



どうすればいいの？

「熊取町地域包括支援センターやさか」が相談窓口になっています。ご本人やご家族、身近な人の記憶力や判断力の低下が気になる時は、お気軽にご相談ください。



もの忘れが気になり始めたら…



認知症簡易チェックシステム

パソコンやスマートフォンを使って簡単に認知症のチェックができる「これで認知症？」「わたしも認知症？」を導入しました。

気になり始めたら、ご本人やご家族でチェックしてみましょう。

※QRコードを読み込んでいただくか、町ホームページのトップページ左下のリンクから利用できます。

